

科目名	あそび技能演習 「音楽表現遊びの援助のあり方 (実習指導案)」		担当教員	阿部友理		
			担当形態	オムニバス・単独		
テキスト	「こどものうた100」チャイルド社 「幼稚園教育要領解説」(文部科学省)	単位数 授業形態	2単位	演習	開講時期	前期

講義概要

■到達目標

- ・保育者に対して保育現場で期待されている基礎技能を身につけ、実演できる。
- ・幼児の表現遊びに関する実践技能を習得する。
- ・保育指導案の作成について学び、実習指導案を2案以上作成できる。
- ・劇遊びの創作、楽器遊びの実践を行う中で幼児の表現遊びにおける援助のあり方や環境構成を学び、検討できる。

■授業の概要

<第1回>

オリエンテーション コース選択について説明するとともに、実習で使用するためのものを製作します。

<第2回～第6回>

教育実習Ⅱまでに身につけたい技能として、全員が授業計画に挙げた①～⑥のテーマに取り組み、課題確認テストを行ないます。

<第7回以降>

音楽表現遊びを中心に豊かな感性や表現力を養い、多様なイメージをもつ保育者を目指すことを目的とします。また、様々な音楽表現活動を体験するとともに、受講生自身が創造し、討論や個人発表をする場を多く設定し、実習指導案の作成・内容の検討を行います。

授業前半は、幼稚園実習における保育内容の検討や実習指導案作成をし、実習のシュミレーションをしていきます。後半は、劇遊びや楽器を使った表現遊びの創作過程において援助のあり方や環境構成を学びます。

■授業計画

<第1回>

オリエンテーション

コース選択の説明とパネルシアターの舞台づくり

<第2回～第6回>

テーマ

①つくって、あそぶ

②パネルシアター製作

③絵本概論・お話を体験する

④言葉をつかったゲームやあそび

⑤ゲームとダンス

⑥指導案の作成と音楽表現あそび

<第7回～第15回>

第7回 課題確認テスト、解説 音楽表現遊びの実践と指導案作成における内容の検討

第8回 音楽表現遊びの実践と指導案作成における内容の検討

第9回 音楽表現遊びの実践と指導案作成における内容の検討

第10回 実習指導案について(発表・討論)

第11回 幼稚園実習の振り返りとまとめ、楽器を使った遊び

第12回 劇遊びの創作と楽器を使った遊びの実践①

第13回 劇遊びの創作と楽器を使った遊びの実践②

第14回 劇遊びの創作と楽器を使った遊びの実践③

第15回 劇遊びの発表、音楽表現遊びのまとめ

■準備学習

- ・毎回課題カードに記載した課題を行った上で受講すること。
- ・持ち物、課題の提出を前週に確認すること。

■評価方法

- ・個人発表・指導案作成 — 50%
- ・グループ討議や課題の積極的な取り組み・提出物 — 30%
- ・音楽劇創作・発表 — 20%

参考文献	「続こどものうた200」チャイルド社 「こどものうた200」チャイルド社 「かんたんメソッドコードで弾きたい」カワイ出版	特記事項	・持ち物：名札、テキスト ・課題実施の進展を把握するため「課題カード」を持ち、必ず各自で記入し、授業後担当教員に提出してください。「課題カード」が未提出の場合、欠席扱いになります。 【課題等のフィードバック方法】 ・課題の発表にはコメントします
卒業・免許状・資格との関連	幼稚園教諭免許状必修 保育士資格必修	幼	教職に関する科目
		保	保育の内容・方法に関する科目